

お知らせ

2005
5月前半

カレンダー

- | | | | |
|----|--|-----|---|
| 1日 | | 9月 | |
| 2月 | | 10日 | |
| 3日 | 野鳥賛歌写真展「鳥たちのつばやき」(15日まで、冠山総合公園研修室) | 11日 | ポリオ予防接種(受付時間13時20分~14時、市民ホール(島田公民館))
手描友禅・木彫合同発表会(6月12日まで、ふるさと郷土館) |
| 4日 | 薫風茶会(11時~14時、冠山総合公園日本庭園前休憩所) | 12日 | 人権相談(10時~15時、あいぱーく光)
育児相談、1歳児お誕生相談、歯の健康相談(13時30分~15時、あいぱーく光) |
| 5日 | | 13日 | ポリオ予防接種(受付時間13時20分~14時、室積公民館)
無料法律相談(9時~11時30分、山口地方・家庭裁判所周南支部調停室)
パネル展示~ズッコケ三人組~(9時~17時15分 21日まで、図書館児童コーナー) |
| 6日 | 健康相談、育児相談、1歳児お誕生相談、歯の健康相談(9時30分~11時、周防公民館) | 14日 | 第2弾「春の園芸教室」(14時~15時30分、大和総合運動公園)
講演会「高次脳機能障害の理解」(13時~、山口県周南総合庁舎)
普賢まつり |
| 7日 | ふれあい看護のつどい(9時30分~12時、光総合病院)
Sプレコードコンサート(10時30分~11時30分、ふるさと郷土館)
パネル展示~ズッコケ三人組~(9時~17時15分 11日まで、図書館大和分室) | 15日 | ガムランと木遣り太鼓演奏と体験と展示(10時~16時30分、ふるさと郷土館)
普賢まつり |
| 8日 | 新緑と野鳥をたずねる会(8時30分~11時30分、冠山総合運動公園・コバルトライン)
第15回やまぐち看護のつどい(12時30分~16時、山口県看護研修会館) | | |



市民特派員を募集します

「広報ひかり」を
一緒につくってみませんか

市では、市民参加により市民の皆さんの目線に立った広報紙づくりを進めるため、旧光市において平成8年度から「エプロン特派員」制度を実施してきました。そして、今年度からは市民の皆さんとの共創・協働によるまちづくりの視点から、制度をさらに充実し、名称も「市民特派員」と改めて再スタートします。

対象 市内に在住する20歳以上の方
募集人員 4人
任期 2年(平成19年3月まで)
内容 取材と原稿作成(年間一人/特集記事1回、まちかどレポート1回)および編集会議等への出席
謝金 15000円(年額)

今回は、お知らせ情報の拡大のため、「輝いて人」のコーナーはお休みします。



「ごみ減量」をテーマにした取材では、実際にパーベキューをしてごみ減量の方法を体験しました。

応募方法 ハガキ、FAXまたはEメールで、取材したい内容(2つ程度)とその理由、住所、氏名、年齢、家族構成、電話番号を記入し、次までにご応募ください。
〒743-8501 光市中央6丁目1番1号 光市秘書広報課「市民特派員」募集係
FAX 0833(72)1436
Eメール hshokuhou@city.hikari.jp
応募締切 5月13日(金)
問合せ 秘書広報課広報広聴係0833(72)1400

5月のごみ収集日 (5月1日~31日) 4月29日 に浅江・三井・周防・上島田・中島田地区の可燃ごみ臨時収集を行います。

地区	資源ごみ	埋立ごみ	可燃粗大ごみ
浅江 (JR線路北側)	9日、23日	16日、30日	11日
浅江 (JR線路南側)	10日、24日	17日、31日	11日
島田	10日、24日	17日、31日	6月1日
光井	11日、25日	18日、6月1日	6月1日
室積	12日、26日	19日、6月2日	18日
中島田・三井・上島田・周防	6日、20日	13日、27日	25日
岩田・塩田	新聞等18日、30日 ビン・缶等11日、25日	9日、23日	19日
三輪・束荷	新聞等12日、26日 ビン・缶等19日、30日	9日、23日	18日

毎月第1資源ごみの収集日に、ビン・缶などの資源ごみと一緒に小型家電品を回収します。分解しないで、そのままの形で出してください。

編集後記

春の人事異動で広報広聴係に配属され、(A)さんの後任となりました。これからよろしくお願ひします。取材に出かけ写真を撮ったり、記事を書いたり、慣れない仕事に毎日奮闘中です。ところで、みなさんは文章を書かれる機会がどれくらいあるでしょうか。これまで私は、手紙やEメールなど、特定の人に見せる文章を書くことはありましたが、こうやって多くの方に自分の書いたものが読まれるなんてことはなかったため、考えただけで緊張します。高校生の頃から広報にはかかさず目を通していましたが、まさか自分が作る側にまわると思ってもいませんでした。これからのいろいろな行事におじゃまして、取材をさせていただくとお思います。その時は若葉マークの私を温かい目で見守ってください。(N)